

シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」開催報告

(概要)

第5回テーマ 「まとめー高齢者の住まい、入居者
募集と地域ネットワーク」

開催日 2007年5月28日 13:00～16:00

開催地 札幌市住宅管理公社

主催者 NPO さっぽろ住まいのプラットフォーム

講師 岩見太市氏 (NPO法人シーズネット 代表)

パネラー 大坂勝巳氏 (あじさい館東札幌 館長)



5月28日、シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」の第5回目の研修会を開催致しました。

この研修会は主に高齢者向け賃貸住宅のオーナー様、これからオーナーになりたいと考えられている方、高齢者の住まいに係わるお仕事をしている方を対象にした、「高齢者の住まい」のあり方や計画・経営のノウハウを学ぶ為の研修会です。

最終回となります今回の研修会では、講師の岩見氏が始めに札幌市の国勢調査などの資料を基に、高齢者の増加、特にひとり暮らし世帯の増加など市内の現状についてお話されたのち、シニア人生を襲う3つの変化について、自立の為には何が必要となるのかについて述べられました。次いで市内のひとり暮らしをしているシニア層の住み替え現象から



安心できる終の住まいが求められているとして、岩見氏が代表を務められているNPO法人シーズネットが考えるシニア共同の住まいについて、実際に企画している高齢者向け賃貸住宅を例に、住まいの要件や入居者への支援などを講義されました。

その後、パネラーの大坂氏より、より具体的な例として、氏が経営されている高齢者向け賃貸住宅の「あじさい館東札幌」を企画、建築、運営に至るまで、どのようなことを実行し、実践しているのかについてお話を頂きました。

概論だけではなく、実際の物件についての講義を行うことで、料金設定や営業の仕方、運営のソフト要点等、受講者の方々は実際に高齢者向け賃貸住宅を企画、運営していく上で重要となる多くの知識を学ぶことが出来たのではないかと思います。

今回の講義を含め、本シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」での講義がご参加下さった皆様のお役に立ちましたら幸いです。